



あかし



～絆を深めて～

安心・安全な学校がいいに決まっている。

先日の朝礼の際に伊藤先生から、「外国のハロウィンのイベントで危険なことがあった。」「日本では、不登校児童・生徒が過去最大の人数になり、自死してしまう児童や生徒がいる。」この2つの話がありました。報道を通じてかなりの時間をかけて伝えているので、中には知っている人がいるでしょう。視野を広くして、周りの人について考えることができると違う結果になったと思います。

「自分だけ良ければいい」

という考えでは、社会では生きていけません。自分を犠牲にしなさいと言っているわけではありません。みんなが共存・共生するためには、最低限の決まりを守ることは絶対に必要なことです。では、最低限のことができていれば後は大目に見てもらえるのでしょうか？

「自分を大切にしたい、友人も大切にしたい」

そのために勇気ある一歩(行動)が必要なんだ。」

自分のことをどれだけ理解していますか？自分のことは好きですか？嫌いですか？そもそも考えたことはありますか？これをきっかけに考えてほしいです。自分を大切にするために、自分を理解する。自分を見つめるためには、周りの人の存在が必要になります。学校には、自分以外の人がたくさんいます。たくさんの方が過ごしやすい環境をみんなで築くことが必要です。そのために自分ができる最大限のことを考えて行動しましょう。

新生徒会役員による生徒朝礼

竹本君が進行をし、桐原さんから新しい役員の紹介がありました。いよいよ2年生を中心とした活動が始まりました。終わりには、保健給食委員の高畠さんから換気の協力についての話がありました。これから全校生徒の前に立って話をする機会が増えます。役職の人だけががんばるのではなく、みんなの学校をみんなで考えていくことができるようになってほしいです。



↑生徒会役員の紹介
保健給食委員会からの話→



スケジュール管理をしっかりとしましょう。

同じような内容の記事を何度伝えたことでしょうか。

提出物等の予定を確認することができているでしょうか？提出することができないときに、自分から担任の先生に伝えることはできていますか？私が見る限り、担任の先生から聞かれるまで自分から言えない人がいるようです。提出すること自体に気が付いていない人もいるようで困っています。親の都合を理由にするのはどうでしょうか。お家の人は、忙しいに決まっています。君たちのために仕事をしている訳ですから。きちんと自分の口からいつまでに提出しなくてはいけないことを伝えていきますか？手紙を渡す際に「お願いします」と一言伝えるだけで大事さが伝わります。「自立」には、まだまだ遠いですね。

期日を守るためにはどんな工夫が必要でしょうか？自分ができる範囲でしっかり考えましょう。「期日を守る」ことについて特別なことと考えている人は、当たり前になるためにしっかり書き留めなくてはならないと思います。みんなには、デイリーライフがあるので簡単に記録することができるでしょう。

来年のこの時期には、進路選択に向けての面談があります。人によっては、希望する上級学校の必要書類のやりとりを行います。書類によっては、担任の先生に書いてもらわなくてはならないものがあります。明日必要なものを前日に担任の先生に渡すのは失礼なことになります。見通しをもってスケジュール管理ができていないと困ります。

～提出期日が迫っているもの～

- ①三者面談日程希望調査(11月4日)
- ②キャリアパスポート(11月7日)
- ③学習計画表(11月7日)